関根まみ子の実績!!

大活字本で読書楽しんで

全国初
公明が推進！ 国の給付事業使い 購入助成!!

公明党の推進によって、今年度から全国で初めて江戸川区が「日常生活用具給付事業」の一覧に、弱視者向けの大活字本が明記されました。

障がい者手帳を持っている方は、一人当たり年間最大6万円まで補助されます。弱視の方も読書を楽しむ権利があり、大活字本の普及が必要と考え、昨年12月の議会質問で取り上げ、推進してきました！

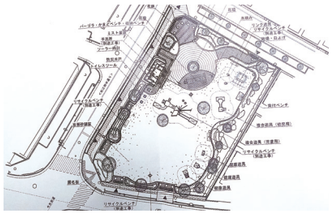
大活字文化普及協会の市橋正光事務局長は、『一般的な書籍の活字が大活字体では約2.6倍の大きさになるが、1冊の本が3冊になるので今回の制度で経済的な負担がかなり軽減される』と喜んでいました。

（仮称）西一之江2丁目公園が新設!!

松江四中通りに面した西一之江2丁目に、このほど新たな公園が誕生します!

この近辺には広い公園がなく、地域から「ぜひ公園を!」というお声もいただいておりました。地域の声を活かすよう土木部に要望し、アイデア検討会が2回開かれました。防災井戸や防災トイレ、かまどベンチ、ミスト、幼児・児童向けの複合遊具や健康遊具も設置されます。

今年度中、3月半ばの完成をめどに工事が始まりました!



完成予想図

●皆さまのお声から実現しました!●

◆教育環境の改善にも全力！

このほど、二之江中学校の校庭が改修されました。

二之江中学校の校庭は広く、授業のみならず部活動や地域のスポーツ団体の使用で多くの子どもたちが活用していますが、かねてから「砂埃がひどい、校庭の表面がでこぼこで波打っているほどの状況があり、改善してほしい。」とPTAの方々からのお声があり、学校施設担当課に要望してきました。その結果、防砂ネットの設置がなされ、校庭の改修も8月から段階的に進められ改善されました。

このほど、大杉東小学校の南門側フェンスが改善されました。

「南門のフェンスが低いのですぐボールが道路に出てしまい、危険なので改善してほしい。」との要望が地元、PTAからありました。さっそく、学校施設担当課に要望を重ねました。その結果、学校と高さを協議して新たなフェンスが設置されました。

◆一之江駅改札口の案内表示が改善！

都営地下鉄一之江駅は、「地上への出口が分かりにくく、初めて来た人は迷ってしまう。」との声がかねてからあり、東京都交通局に改善を要望してきました。その結果、このほど案内図やサイン表示が5か所改善されました!